

次期安全重要度評価ガイドの検討対象施設

核燃料施設等監視部門

1. はじめに

核燃料施設等に関する重要度評価ガイドについては、これまでウラン加工施設を対象とした初期境界評価の考え方についてウラン加工事業者と事例検討会を開催し、調整の結果、附属書 10 として整備を行ったところ。

現在の整備状況は以下のとおり。

(監視領域「原子力安全」関連)

	初期境界評価	定量的評価	定性的評価	SERP
実用炉	重要度評価ガイド (本文)	重要度評価ガイド 附属書 1～8	重要度評価ガイド 附属書 9	必要に応じ 開催
ウラン加工	重要度評価ガイド (附属書 10)	なし	重要度評価の対象となったものはすべて SERP で評価	
ウラン加工以外	なし	なし	同上	

2. 今後の検討の方向性

- ・ウラン加工で整備したフローを基に、他の施設へ展開する
- ・まずは、ウラン加工施設と類似の「核燃料使用施設」を候補とする
- ・その後、重大事故の規制要求がある「再処理施設」、「MOX加工施設」の検討に進む